

ふくい経済ビジョン推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	政策推進グループ	課長名	大塚 智樹				
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R4 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R9 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [II 成長を創る (産業力)] 政策 [6 地域経済のイノベーション]				関連する県の計画等		[ふくいNEW経済ビジョン]								
[解決すべき問題・課題] ビジョンの4つの実行戦略を社会・経済に関わるすべての人が自分事として取組み、①企業収益力、②県民の経済的豊かさ、③仕事に関する県民の幸福実感を向上し、日本一の「幸せ実感社会」の実現を目指すことが必要						[問題・課題を表す客観的データ] ① 1法人あたり所得金額 約1割増 R2:866万円→R9:約950万円 ② 2人以上世帯の世帯収入 約7%増 R2:766万円→R9:約820万円 ③ 仕事や働き方の満足度(57.8%)、社会への貢献度(72.5%)、選択可能性(40.7%)									
[事業目的] ふくいNEW経済ビジョンで掲げる将来像「日本一の「幸せ実感社会」」の実現に向け、一部の企業や経営者だけでなく、社会・経済に関わるすべての人に自分事として取組み、「チームふくい」一丸となって4つの実行戦略を実行していくため、多くの方々が主体的に参加できるパネルディスカッションやワークショップ形式でのセミナーを開催する。 また、新たな経済ビジョンの進捗を管理・評価し、実行プロジェクトを見直し、取組みを強化するために、「福井県経済ビジョン推進本部」を開催する。															
[事業内容] (1) ふくいNEW経済ビジョン推進セミナーの開催(2回) 経済ビジョンに掲げる4つの実行戦略をテーマに、一部の企業や経営者だけでなく、社会・経済に関わるすべての人が参加できるパネルディスカッションやワークショップを開催し、「チームふくい」一丸となって日本一の「幸せ実感社会」の実現に向けて必要や取組みやアイデアを議論する。 (2) 福井県経済ビジョン推進本部の開催 有識者や県内企業、経済界等の代表者で構成する福井県経済ビジョン推進本部が、新たな経済ビジョンに基づく県の取組みの実施状況を評価するとともに、経済ビジョンを具体化していくための新たな企画などについて県に提言															
[受益者] 県民						[想定される受益者数] 約75万人									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井経済新戦略策定検討会議開催事業 (実績) 平成31年3月 福井経済新戦略 改訂					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況	—					他県の状況		石川県「石川県産業成長戦略 26年5月策定 富山県「ものづくり産業未来戦略」31年3月策定 ※いずれも令和5年度改訂予定							

ふくい経済ビジョン推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	政策推進グループ	課長名	大塚 智樹		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R4 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R9 年度	
事業実施方法	直営									R4 年度			経過年数
補助率	—									3 年			
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	2,101				2,101								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移			3,718	3,198	2,101	ビジョンに関するセミナーの開催回数を見直すことによる減（4回→2回）							
2月現計予算額の推移			3,718	3,198									
決算額の推移			4,140										
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	(目標)							仕事に関する県民の幸福実感を向上（仕事や働き方の①満足度、②社会への貢献度、③選択可能性の向上）					
活動指標	セミナーの開催	(目標)		(3)	(4)	(2)		令和4年度は策定委員会の開催回数 令和5年度以降はビジョンに関するセミナーの開催回数					
		実績		3	4								
[事業の評価]													
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和6年度の変更点				事業評価					
令和5年5月に「ふくいNEW経済ビジョン」を策定 ビジョンに関するセミナーを4回開催し、策定したビジョンのコンセプトや目指すべき方向性について、県内企業へ広く周知した。				ビジョン全体に関するセミナーの開催回数を減らし（4回→2回）、スクール型から双方向のワークショップ型等へ変更				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	1,097		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			